

経営比較分析表（令和3年度決算）

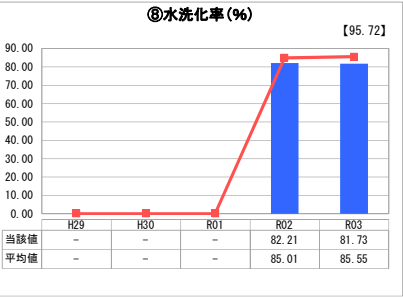
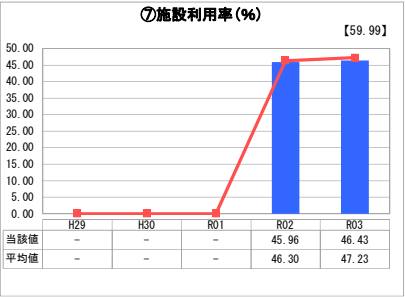
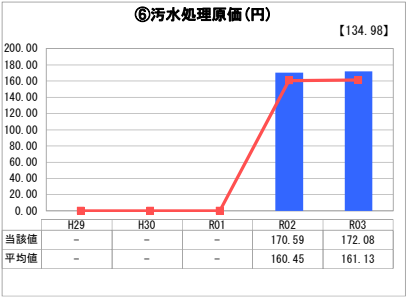
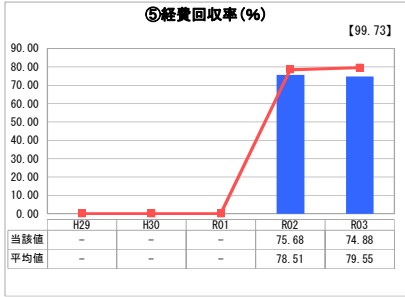
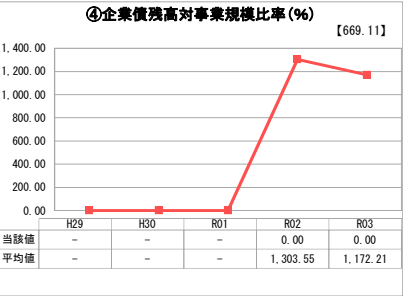
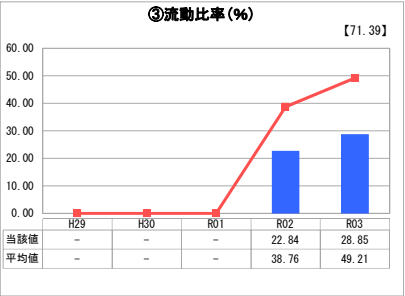
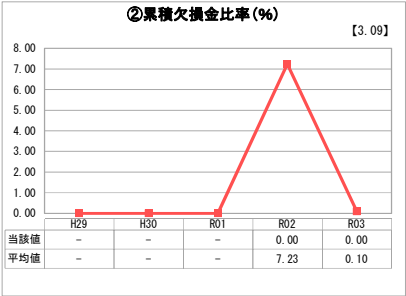
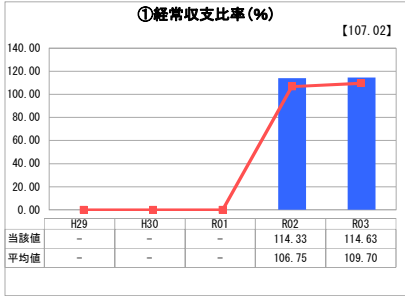
愛媛県 松前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Ob2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	48.35	34.04	95.83	2,310

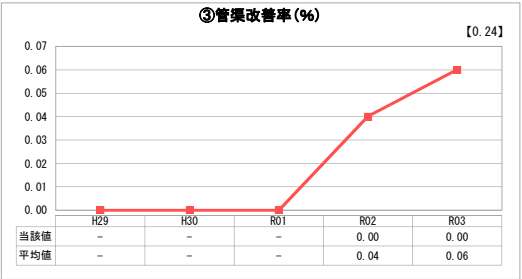
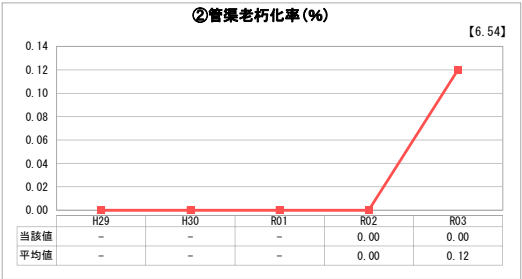
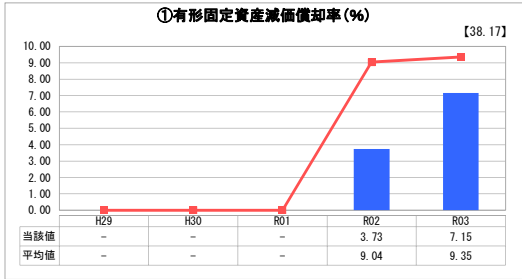
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,430	20.41	1,490.94
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
10,307	1.67	6,171.86

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は類似団体の平均を上回っているものの、一般会計からの繰入金に依存している状況であり、経営状況は厳しいものと言える。
前年度に比べ、処理区域内人口、普及率は増えているが、経費回収率、施設利用率、水洗化率ともに類似団体平均値を若干、下回っている。より最適な投資規模やその資金計画等について再検討を行うとともに、必要な財源構成の全体的な見直しを図る必要がある。

2. 老朽化の状況について

平成14年3月末の供用開始であり、各施設は比較的新しいため、管渠の老朽化は顕著ではない。

全体総括

経営の健全性、効率性については類似団体の平均値をやや下回っている。現在のところ、施設の老朽化については本格的な更新時期に入っていないが、計画的に予防保全的な補修・修繕を実施し、施設の長寿命化に努める。
また、適正で事業継続可能な下水道事業の実現のため、施設の管理・運営体制の充実や経費の節減、経営の効率化に向け、経営改善の取組について検討が必要である。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。